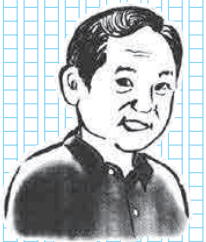

町長エッセイ

７月は梅雨前線の異例な居座りにより、大規模な河川の氾濫や土砂災害が発生し、熊本、鹿児島、福岡、佐賀、長崎、岐阜、長野が大災害となり、多数の犠牲者が出ました。被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く復興されることを願います。また、東京をはじめ県内でもまだまだ新型コロナ禍にあり、町では皆様の声を聞きながら、支援を更に向上させていく所存です。

そのさ中ではありますが、プロ野球や相撲、サッカーなどのスポーツも、観客を迎えて再開しました。また、７月２日未明には関東上空に巨大な火球の流れ星が見られ、一部が千葉県習志野市で隕石として発見されるなど、少しずつではありますが、明るいニュースや珍しい現象が話題となっています。

さて、７月２５日、２６日には、比企医師会西部医師団等により、「ルックアッププロジェクト」として、仙元山付近で花火が打ち上げられました。地域の皆様や医療介護従事者の方に上を向いて笑顔になってほしいことや、医療従事者の方への多くの支援に対する感謝の気持ちが込められた花火でした。

松本恒夫